



九州バスセンターうばがふところの皆様。

この度は、息子 侑弥 共々、
大変お世話になりました。

思い返せば長かった妊娠生活。
2回目であっても、長女の時とは悪阻から
何もかもが違い、そして帝王切開にて
分かっていたこともあり、早期から
落ち着かない日々を過ごしてきました。

そんな中、斎藤先生をはじめ、
バスセンターの皆様一人一人が親身に
はって話を聞いてくれてさり、とても
癒されたのを覚えております。
ありがとうございました。

以前に「帝王切開で戻って来られる
方もスヌヌと歩かれていますよ。」と
お聞きしていくのですが、私にもそれが
可能だろうかと、術後のベッドの中で考えて
いました。

…が、実際は…本当に歩けました。

自分でも意外なほどでした。

そして、こちらでお世話になりましたはじめると、ますます元気に回復していくのか
自分でも分かりました。

ここでは、時間に追われる事もなく、ゆっくりと過ごせることができました。
夜中でも子どもが泣くとすぐに駆けつけ
もうえる安堵感もあり、これこそ産後のママにちの理想的な時間の過ごし方
なのではないかと実感しました。

そして、もっと多くの方に体験してもらいたい
と思いました。

主人にも、ここにきてからは「怒った(イライラ)
(よくなる)てるね。」と言われました。
こちらでお世話になっている間に、私自身
何か忘れていたものを思い出せてようやく
怒ったとして感情を取り戻せた感じが
します。

やっと叶った斎藤先生との再会。

皆様との出会い。

出産まで皆様々な想いを一緒に
過ごしてきた息子との対面。

そしてうばがふところでの生活。
全ての縁に対して感謝しております。

皆様、本当にありがとうございました。

平成27年1月17日



○

マミ・侑弥